

福祉かわら版



福祉かわら版第13号です。社会福祉協議会から学区福祉委員会の皆さんにお伝えしたい情報をまとめています。地域の方にお話いただいたり、福祉委員会活動でご活用いただきたいと思います。

安心して地域福祉活動にとりくめるように・・・

福祉委員会活動中の事故やケガを補償する保険についてご存知ですか？
サロンや見守り活動等、福祉委員会としての活動を安心して行っていただくための保険について、ご紹介します。

<市民活動総合補償保険>

町内会等、市民活動団体が公益的な活動を安心して行えるよう、活動中に起きた事故を補償する保険です。学区福祉委員会活動中にケガや事故が発生した場合、事故の内容によっては保険適用となる場合があります。

保険の特徴

- ①学区福祉委員会が保険料を負担する必要はありません。岡崎市が保険料を負担し、保険会社と契約しています。
- ②事前の活動計画や名簿の提出等の手続きは不要です。(事故発生後に事故報告をしていただきます)



※保険の内容・手続き等につきましては、岡崎市のホームページまたは市民生活部市民協働推進課(23-6491)までお問い合わせください (平成29年度より担当課名が「自治振興課」に変わります)

学区福祉委員会は「市民活動総合補償保険」の保険対象者なんだ！
これからも安心して、活動に取り組めるね！！



また、社会福祉協議会では、以下の保険も取り扱っております。詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンター(21-5377)までお問い合わせください。

<ボランティア活動保険>

ボランティア活動中、ボランティア自身がケガをした(傷害事故)、他人にケガをさせてしまった・他人の物を壊してしまった(賠償事故)等の事故を幅広く補償。

<ボランティア行食用保険>

ボランティア活動をしている団体(学区福祉委員会等)が主催者となって行う、ボランティア活動に関わる行事に対する補償。



サロン活動で使える、レクリエーションの紹介

今回は、リズム遊びをご紹介します

『あんどこ』 子どもから大人まで、誰もが良く知っている「あんたがたどこさ」の歌を使って、リズム遊びを楽しみましょう。



<用意する物>

- ・あんたがたどこさの歌(なければみんなで歌いましょう)
- ・ボール(適当数)

<遊び方>

- ①参加者みんなで輪になって座ります
- ②まずは大きな声を出して歌いましょう
- ③「さ」のところで、手を叩きましょう
- ④2人ずつペアになって向き合い、「さ」のところで手の平を合わせましょう
- ⑤再度みんなで輪になり、「さ」のところで両隣の人と手を合わせましょう
- ⑥ボールをいくつか参加者に配り、「さ」のところで隣の人に渡しましょう



<遊び方のコツ>

- ・だんだん難易度が上がっていくので、参加者のレベルに合わせて行いましょう。
- ・「あんたがたどこさ」の歌は、高齢者の場合、幼少期に歌ったことがあり、懐かしい歌ではないでしょうか。「この歌を歌った頃の思い出」や「どんな遊び方をしたか」等、回想法も交えて歌ったり手を叩いたり、リズムに乗ったりするのも楽しいと思います。

運営スタッフも参加者も、失敗しても成功しても、みんなで笑い合って楽しんで下さい。何事も大声で笑うことが大切です★

活動紹介 ☆ 矢作西学区「PC めだかふれあいクラブ」 ☆



名前の由来

誰が生徒か先生か・・・♪
みんなで学び合うため

発足のきっかけ

学区福祉委員会活動として、地域の方と学び合えることはないか・・・
「パソコンを学びたい」と声が上が
り、6年前から始まった。



会費

1人
1,000円/年

日程

第2・4月曜日
10時～12時

参加者の声

めだかクラブで学んだことで年賀状やチラシが作れるようになった。パソコンを学ぶだけでなく、みんなと話せるから楽しい。

その他

公民館 Wi-Fi 完備
パソコン持参

担当福祉委員の声

学んだことを活かして年賀状を作り、年に1回展示会を実施。学びだけでなく、みんなで笑って話して過ごせることが一番の楽しみ。地域とのふれあい・絆を大切に、活動している。



パソコンを学ぶことで、楽しみや生きがい生まれ、同時に地域の方と話せて笑い合える場所ができています。

☆学区福祉委員会連絡協議会と、ボランティア連絡協議会との役員交流会☆

2月13日(月)役員交流会を開催しました。先日開催した「全国校区・小地域福祉活動サミット in おかざき・西三河」に参加して思ったこと・岡崎の地域福祉活動に足りていないと思ったこと等を出し合い、このサミットをどう次に繋げていけるのかを考えました。



今後も両団体が情報交換しながら、「協働」して地域福祉活動に取り組むことができたらいいなあ・・・と思います。岡崎市にはいろいろな活動に取り組むボランティア団体があります。学区福祉委員会とコラボして、楽しく活動できるといいですね。

☆サロン活動の見学会☆

上地学区の福祉委員さんより、「市営住宅の集会室を使ってサロンをやりたいと思っているんだけど・・・」と、相談があり、「では、同じように市営住宅の集会室を使っているサロンに見学に行ってみましょう!」と、お誘いし、竜谷学区宮ノ入住宅の集会室を使ったサロンの見学に行ってきました!



「こんな感じで始めればいいんだね～」と、実際のサロンを見て、さらにイメージが膨らんだようです。『百聞は一見にしかず』です! 活動に迷った時、他の学区はどうしているのかな、と思った時は、一緒に他学区の活動を見に行きましょう!

Q: 社会福祉協議会ってどういう組織なの?

A: 社会福祉協議会は略して『社協』と呼ばれてるよ。地域みんなが安心して暮らせるまちになるように、「まちづくり」のお手伝いをするよ。岡崎市社協では、

「みんなでつくろまい! ~はっぴいのわ~」

っていうスローガンを作ったよ。このスローガンのように、幸せの輪を作っていけるように、地域福祉を推進している組織だよ。

福祉委員会活動で困ったことがあったら、社協に相談してね。はっぴりんはいつでも応援してるよ!

教えて!
はっぴりん!

